

日本健康心理学会第 28 回大会プレセミナー
第 2 回 ヤングヘルスサイコロジストの会シンポジウム
社会に活かす健康心理学



企画者 ヤングヘルスサイコロジストの会

司会者 上野雄己（桜美林大学大学院・日本学術振興会特別研究員 DC1）

話題提供者 上原美郷（琉球大学大学院）
「減塩意識と食塩摂取量は関連しているか」



話題提供者 山口慎史（桜美林大学大学院）
「スポーツ選手のハーディネスとストレスの関連」

話題提供者 本田祐一郎（山口大学大学院）
「少年スポーツクラブにおける動機づけを高める指導法」



話題提供者 小沼佳代（早稲田大学大学院）
「脳卒中者の活動性向上を目的とした
行動変容型介入プログラムの開発」

指定討論者 松井智子（大阪大学大学院・日本学術振興会特別研究員 DC2）



2015 年 9 月 4 日（金） 16:30—18:30

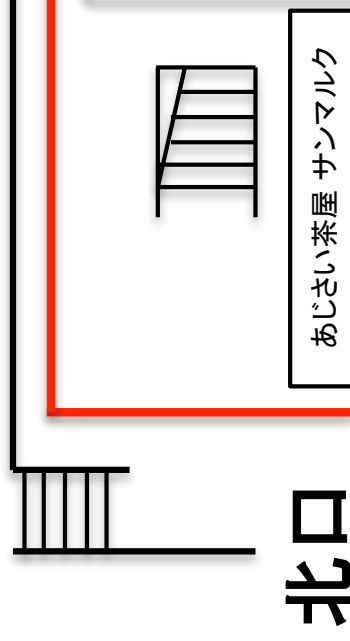
場所：桜美林大学 プラネット淵野辺キャンパス P304 教室
（JR 淵野辺駅北口隣接）

ヤングヘルスサイコロジストの会は、健康心理学を志す若手研究者の研究を通じた交流の場・機会づくりを目的として設立された会です。前回大会に引き続き学会大会（5 日、6 日）の開催に先立ち、前日に若手研究者によるシンポジウムを開催致します。本大会では、「自身の研究成果をいかに社会に還元するか」、あるいは「いかに社会に貢献する研究をおこなうか」という視点から、4 名の若手研究者にご登壇いただきます。若手ならではのフレッシュな視点でのディスカッションができればと考えております。どなたでもご参加いただけます。ご参加をお待ちしております。終了後は懇親会も予定しております。

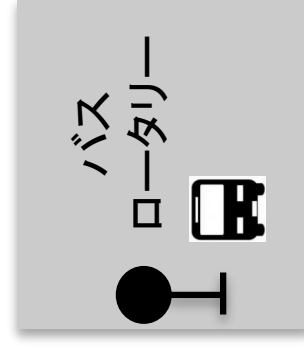
問い合わせ
島崎崇史（世話人・早稲田大学 助手）
t.shimazaki@aoni.waseda.jp

【アクセスマップ】

(淵野辺駅改札(北口)から徒歩1分)



北口



2階の出入口を
ご利用下さい。
会場はP304(3階)
となります。

